

## 1 1 / 2 1 校長室より 142

やれないのではなく、やらない。  
行けないのではなく、行かない。  
今一步のところ、手が届かない。



自分のことを<sup>とうとう</sup>滔々と話しても、

人の話は聞こうとしない。

自分の悔しさはぶちまけても、

相手の心を押し測ることはしない。

いつも自分の事しか見えない。

他人の力を借りればいいのに、

自分の力で進めようとする。

人を信じて任せればいいのに、

自分がやらないと気が済まない。

いつも、何でも、自分で、自分が、と思う。

これらすべてが、

過去の自分であり、今の自分…。

この自分は、いつ自分を超越ることができるのだろう。

